



防災訓練 9/4

自主防災組織をつくる緑町第5自治会で、地震と津波を想定した防災訓練が行われました。
自治会員43名が参加し、緑町生活館を訓練会場に、各家庭から避難所まで避難をする避難訓練や消火器を使った消火訓練、心肺蘇生やAED機器の使用方法を学ぶ救急処置訓練を実施。また、炊き出し訓練として、花壇に植えた非常用のじゃがいもを掘り、非常食をつくるなど、さまざまな訓練を通し、防災に対する意識を高めました。



林家とんでん平落語会 9/3

『林家とんでん平落語会』が町公民館で開かれ、約200人が来場しました。
林家とんでん平さんは、手話を用いた落語を披露。巧みな話芸に、会場は大きな拍手と笑い声に包まれました。また、町内在住で林家とんでん平さんの弟子・茶摘家ちゃつきり（本名・植村雪枝）さんの創作落語やKIRIGAMIST千陽さんの切り紙パフォーマンスもあり、来場者は少し早い芸術の秋を満喫しました。



新ひだか町誕生5周年記念事業 第36回シベチャリ駅伝大会 8/28

『第36回シベチャリ駅伝大会』がピュア前を発着点に開かれ、23チーム・115人が参加しました。
5人1チームで、2kmの周回コースを1人1周走る駅伝は、年齢や過去の実績などから5クラスに分かれて競い合い、ランナーは、日頃鍛えた自慢の足とチームワークで特設コースを駆け抜けました。
晴天となったこの日は、日中気温が26度まで上昇。ランナーは暑さと戦いながら、沿道の大きな声援と拍手を受け、懸命にたすきをつなぎました。

ニュース フラッシュ

まちのできごと、話題
をお届けします。



NHK 出前授業 9/14

NHK室蘭放送局による『出前授業』が三石小学校5年生を対象に行われました。
授業で「日頃のテレビ放送ができるまで」や「テレビ放送局のしくみ」を学んだあと、実際に使用しているテレビカメラの操作やテレビ中継車を見学するなど、初めての体験に子どもたちは大喜び。毎日見ているテレビのしくみを知ることができ、子どもたちにとって貴重な体験となりました。



新ひだか町誕生5周年記念事業 ノルディックウォーキング大会「すこやかロードを歩こう！」in新ひだか 9/4

北海道健康づくり財団などによるノルディックウォーキング大会『すこやかロードを歩こう！in新ひだか』が静内川右岸河川敷で開かれ、約200人が参加しました。
両手にポールを持って歩くため、参加者は「いつもより速く歩ける」「歩きやすい」などと話しながら、1.5km、3km、5kmのコースに分かれて歩き、さわやかな汗を流しました。



ポニーばんば大会 in 新ひだか町 8/28

重りを積んだそりをポニーが引くレース『ポニーばんば大会 in 新ひだか町』が旧三石ファミリーパークで開かれました。
旭川や室蘭など全道各地から、ポニー55頭が参加。年齢や体の大きさに応じて、60~300キロの重りと騎手を乗せたそりを引き、全長220mのコースを5~6頭ずつ競争し、全19レースが行われました。砂煙を上げ、力強く坂を駆け上がるポニーに観客から大きな声援が送られました。



第5回ふくしトピア 8/27

福祉のお祭りイベント『第5回新ひだか町ふくしトピア』が町公民館で開かれました。
会場には、福祉団体による作品展示コーナー、綿あめやゲームが楽しめる「こどもえんにち」などが設けられ、多くの家族連れでにぎわいました。
また元NHKで、フリーアナウンサーの堀尾正明さんが「あなたが主役でまちが輝く」と題した講演を行い、会場に訪れた人々は福祉に対する理解を深めていました。



「救急の日」記念事業 9/8

「救急の日」記念事業がピュアプラザで開かれ、日高中部消防組合による東日本大震災緊急消防援助隊の活動報告や心肺蘇生の実技指導などが行われ、来場者は、熱心に耳を傾けていました。



南北海道パークゴルフ大会 8/28

『第16回南北海道パークゴルフ大会』（男子の部）が静内川右岸パークゴルフ場で開かれ、日高地区をはじめ、札幌、胆振など8地区から310人が参加し、熱戦を繰り広げました。



ひだか特産市 8/20-21

『第5回ひだか特産市』がみつし昆布温泉「蔵三」で開かれ、来場者はみつし牛や静内産ミニトマトの加工品、ご当地グルメの桜ロコモコなど地元の味を堪能しました。



中体連全国大会出場 8/18

男子柔道・81kg級の全国大会に出場を決めた今城祐也くん（静内中3年）が役場静内庁舎を訪れ「北海道の代表として恥じない試合をしたい」と健闘を誓いました。